

交換留学帰国報告書

記入月日: 令和元年 12 月 11 日
氏 名: 小泉春樹
留学時所属 & 学年: 国際地域学部国際地域学科2年～3年

留学先大学	貿易大学
留学先国	ベトナム
留学期間	10か月半
留学開始～終了日	2019年1月3日 - 2019年11月13日

報告書上での氏名公開について（どちらかに○をつけてください。）

帰国報告書：公開を 希望します ・ 希望しません

月例報告書：公開を 希望します ・ 希望しません

【留学前: 留学に至った経緯や留学準備について】

1. 交換留学を希望した動機について教えてください。

言語・習慣・文化等、国の違いから生まれる人間関係構築の際に起こる摩擦とそもそもその有無を確かめたかったことが1点。もう1点は、海外への長期滞在という機会を活かして、国際協力の最前線をこの目で見、また、そこで勉強したかったから、ということ。

2. 留学準備を始めた時期はいつ頃ですか。何から準備を始めたかについても教えてください。

留学セミナーと国際化の方のサポートのおかげで、留学前に必要なことを順々に終わらせていくことができました。時期でいえば、留学半年前から。特に忙しくなるようなことはなかったように思います。荷物等、直前の準備も、すぐに終わりました。

3. 留学先を決めた経緯について教えてください。また、派遣先の大学や現地情報についてどのように情報収集を行いましたか。

1. で上げた2点目の理由を達成することを考えた時に、ベトナム一択となりました。

4. 留学に向けての語学試験対策、各種語学能力試験などの受験回数について教えてください。

対策については、頭を使って自分で何かができただけではないので、僕からは何も言うことができません。英検を除いて、TOEFL の受験回数は、5～6 回だと思います。

5. 留学準備を進める際に役に立ったことについて教えてください。

(例: 助言教員、国際課、留学経験者からのアドバイス、大学情報ウェブ、留学オアシスなど)

「なぜ留学に行くのか、行きたいのか」。これがはっきりしないと、TOEFL も熱意を持って取り組めないし、取れたとしてもよくわからないまま留学へ行くことになってしまうと思います。僕はそれで留学前にとっても悩みました。そんな時、小幡先生、レーナー先生の助言のおかげで、僕は目標を定めることができました。もし同じように悩む人がいるなら、家族や友達や助言教員の方など、誰でもいいので相談してみるといいと思います。そして、僕が留学に行き、無事に帰ってこられた理由は、本当に国際課の方々のおかげです。「留学についての不安がある、手続きでわからないことがある、期日に遅れる、遅れた」。そんな時にはいつもすぐに助けていただきました。どうしたって誰も留学準備は一人でできないので、サポートしてくれる方々に感謝をして、頼らせていただければ、不安なく留学へと進んでいけると思います。

6. 渡航前の履修登録や単位認定に関して、苦労したことやアドバイスはありますか。

派遣先大学の国際課に、わからないことがあればすぐに連絡を入れたほうが良いと思います。わからないままだと、履修登録期間が終わってしまうなど、厄介なことになります。あとは、同じ大学へ留学中の留学生を見つけることです。僕はベトナムへ行ってから、大学のことはいつもその友達に助けてもらいました。

単位認定については、ほかの方を参考に。

【留学中: 大学生活や日常生活について】

A. 大学生活

1. 大学の校風や雰囲気はどうでしたか。

表現できません。

2. 大学構内の設備(ネット環境、学習支援、スポーツ施設等)について教えてください。

施設は、体育館、図書館、カフェテリアがあるくらいでした。建物内には Wifi がありました。大学のパソコンはウイルスがひどく、USB を差し込むとすぐに破損しました。学習支援はわかりません。

3. 参加していたサークルや部活はありますか。部員の数や活動内容、イベントなどについて詳しく教えてください。

参加していません。

B. 授業や勉強

1. 留学先で履修した科目

1	<p>貿易大学での授業について</p> <p>どの授業もグループワークが基本。ひとグループ6～10人程度で生まれ、そのメンバーでグループレポート、プレゼンを行う。授業を受けているのは95%がベトナム人学生のため、9人ベトナム人、1人日本人、となる授業があった。現地人学生たちの輪に入ることが難しく、辛かった。</p> <p>授業の開始についてだが、基本遅れる。教授も遅れてくることもあり、時間に対しての緩さが垣間見られた。ベトナム人でも時間はきっちり守る友達もいたため、全員がそうではないが、学内の授業だけでいうと遅刻等は日常茶飯事だった。</p> <p>よき点は、貿易大学の学生はみな英語力が圧倒的に高いということ。訛り等もほとんどの学生がなく、感動し、やる気をもらった。授業中の発言の回数も、日本とは比べ物にならない。一人で、英語で、15分くらい教授の話に対して意見を述べる生徒もいた。日本での授業もこうなればなど、強く感じた。</p>
---	--

2. 授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫をしたことはありますか。

現地学生の輪に、積極的に入ろうと心掛けた。

3. 学習面で困ったことや、その解決方法について教えてください。

留学先では、国際経済学部に入ったため、現地学生との間に圧倒的な専門知識の差があった。授業の内容がわからないことは多々あった。解決策は、その授業で友達を作ること。

4. 授業スタイルはどのようなものでしたか(講義聴講、ディスカッション等)。また、それに対してどのような印象を持ちましたか。

1. で回答

5. お薦めの教員や授業などがあれば教えてください。

なし

C. 居住環境や日常生活

1. 居住場所について教えてください。

形態	<input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他()
部屋人数	(1)人部屋
寮・アパート名	
家賃に含まれた費用	<input type="checkbox"/> 光熱費 <input checked="" type="checkbox"/> 水道代 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット代 <input type="checkbox"/> 食費 <input type="checkbox"/> その他()
ネット環境	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
室内設備	<input checked="" type="checkbox"/> ベッド <input checked="" type="checkbox"/> 机 <input checked="" type="checkbox"/> 椅子 <input checked="" type="checkbox"/> クローゼット <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> テレビ <input checked="" type="checkbox"/> シャワー・浴室 <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房機器 <input type="checkbox"/> その他()
共用設備	(洗濯室、コンビニなど自由に記入してください。)

2. 大学、住居周辺の施設について教えてください。

(銀行、現地のスーパー、日本食レストランやスーパーの有無など)

福井大学周りで一人暮らしをするのと施設は変わらない。

3. 現地銀行開設の有無や、現金入手方法、クレジットカードの利用頻度などについて教えてください。また、留学費用や現地での支出の管理はどのようにしていましたか。

キャッシュパスポートを使い出金。

4. 渡航直後に必要だったものや、あって便利だったものを教えてください。また留学期間を通し、日本から持参すべきだったもの、持参しなくてもよかったと思うものはありますか。

最低限の服と靴、筆記用具、コンタクト(必要なら)があれば特に困らない。生活必需品は、服等も含めて現地で買える。

5. 留学にかかる必要経費について教えてください。(現地通貨＝VND ベトナムドン)
(例:USドル)

内容	金額	内容	金額
渡航費	往復5万	食費	月2、3万
保険代	15万ほど	家賃	3万(日本人向け物件)
予防接種・ビザ代		教科書代	なし(データで配布された)
交際費(外食等)	食費で記載済み	その他	散髪代 合計1万

合計: 約81万

6. 文化・習慣の違いなどで気をつけていたことやアドバイス(服装・マナーなど)があれば教えてください。

なし

D. 健康管理

1. 周辺の病院や学内での医療サービスについて教えてください。

日本語対応の病院はいくつかあったように思われる。いったことがないため、詳細不明。ベトナム・ハノイには日本人が多いため、探せば見つかる。

2. 留学中に通院や入院はしましたか。その際にかかった医療費はいくらでしたか。

しなかった。

3. 渡航前に必要だった健康診断や予防接種、日本から持参した薬などはありますか。

なし。

【留学後：成果や今後の進路について】

1. 交換留学の成果について教えてください。

留学前に設定した目標が達成できたか/留学先での学業や生活を通して学んだこと/留学前に期待した以上に達成できたこととその理由/留学中、特に努力したことや心掛けたこと/留学を終えて変わったことなど
帰国後も連絡を取り合える大切な友達たちや、ハノイでよくしてくれた数百人の方々が、この留学生生活を振り返って一番心に残っている。大学外での活動が9割以上になっていたが、その決断が今につながっていると感じる。留学中のことを表現することは難しいが、何よりも人を大切に、そして何かに一生懸命になれたことで、帰国後に「成長できた」と実感できるのだと思う。日本にいても海外にいても、それは変わらないことだと思う。ベトナムに住んでいたから知れたこと、感じたことは確かにあったが、それはどうしたって一部なのだろうと思う。逆に言えば日本のことを全部知っている日本人がいないことと同じだろう。留学行く、行かないに関わらず、心温まり、日々前進することを目標とするなら、どこにいたとしてもやることは変わらないはずだ。

2. 留学中に達成が出来なかったことやその理由、反省点があれば教えてください。

授業内で居場所を作ることは難しい。

3. 今後の目標や挑戦したいこと、進路や就職活動について教えてください。

言語・文化・習慣等、国の違いから生まれる人間関係構築の際に起こる摩擦はほぼないことが確かめられたため、広義での「人のために」ということを特に支援学を中心に掘り下げていきたい。

4. あなたの留学先へ交換留学を考える福井大学生へのメッセージをお願いします。

どこへ行くとしても、そこにいる人たちのために、そのとき何ができるかを考えて動くことができれば、自然と周りに人が集まるようになります。そうなったら、留学生生活を自分の思うように変え、つくっていくことができます。いい留学生生活を！